

	宇都宮大学 工学分野
学部等の教育研究 組織の名称	工学部（第1年次:385 第3年次:30） 大学院工学研究科（M:197 D:30）
沿 革	<p>昭和36（1961）年 宇都宮工業短期大学設置</p> <p>昭和39（1964）年 宇都宮大学工学部設置</p> <p>昭和40（1965）年 宇都宮工業短期大学廃止</p> <p>昭和48（1973）年 大学院工学研究科修士課程設置</p> <p>平成4（1992）年 大学院工学研究科修士課程を廃止し、大学院工学研究科博士前期課程及び博士後期課程に再編</p> <p>平成9（1997）年 エネルギー環境科学専攻（独立専攻）設置</p> <p>平成15（2003）年 情報制御システム科学専攻（独立専攻）設置</p> <p>平成20（2008）年 二つの独立専攻を学際先端システム学専攻に統合</p>
設置目的等	<p>宇都宮大学工学部・大学院工学研究科の母体である宇都宮工業短期大学は、工業に関する実際的な専門職業教育を授け、工業の発展に寄与しうる学力と識見をかね備えた中堅技術者を育成するとともに、地方産業の発展に寄与することを目的として、昭和36年に設置された。</p> <p>当時の栃木県において、地方産業の頭脳的源泉としての高度な技術者の養成及び地域の工業技術水準の向上に寄与するとともに、近代技術革新に応ずる科学技術者の再教育機関の設置に対する強い要請があった。これを背景として、昭和39年、幅広い視野を持ち、積極的にものづくりを志し、広く自然環境と人間社会の調和発展に貢献しうる人材の養成を目的に、宇都宮大学工学部が設置された。</p> <p>昭和48年、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて、文化の進展に寄与することを目的に、大学院工学研究科修士課程が設置された。</p> <p>平成4年、創造性に富み広い視野と国際性を備えた高度技術者と研究者の養成を図り、21世紀の学術の進歩ならびに自然や社会との調和のとれた産業の発展に寄与することを目的に、大学院工学研究科博士課程が設置された。</p> <p>大学院を主体とする新たな課題に対応できる教育・研究体制を推進するため、平成9年にエネルギー環境科学専攻、平成15年に情報制御システム科学専攻が、それぞれ独立専攻として設置された。さらに、</p>

	平成 20 年に学際的融合分野における教育を推進するため、二つの独立専攻が学際先端システム学専攻に統合された。
強みや特色、社会的な役割	<p>宇都宮大学においては、普遍的課題の解決と地域からの強い要請に対応するため、幅広い教養と実践的な専門性により未来を切り拓く自立した人材の育成を目指すとともに、高水準で特色のある研究を推進し、社会貢献に資する活動に取り組んでおり、以下の強みや特色、社会的な役割を有している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自然環境と人類との共生に向けて、持続可能な社会の形成に寄与することを理念として、実践的なものづくりを通して未来を切り拓く高度な技術者育成の役割を充実するとともに、高度な専門性とそれを支える幅広い基礎的な知識を持ち、新しく発展する分野へ創造的に対応できる人材育成の役割を果たす。</li> <li>○ 全国に先駆けて実践的なものづくりを組織的に支援する体制を整備し、学部・大学院横断的なものづくり教育を基盤とした PBL 教育やアクティブラーニングを先導してきた。また、国際的通用性のある教育認定プログラムを積極的に推進するとともに、高度な専門性と外部実務家による実践性が融合した「オプティクスコース」、「IT スペシャリストコース」、「経営工学コース」など、特色ある教育を推進してきた。これらの実績を生かし、創造力と実践力を併せ持ち、グローバルに活躍できる工学系人材を育成する。</li> <li>○ 日本で唯一のオプティクス分野に特化した教育研究施設を中心に、国際的水準の光工学（オプティクス）の研究を推進する。これとともに、文理融合による感性情報学、工農連携によるバイオテクノロジーなどの融合的な分野と、工学の諸分野において特色ある研究を発展させる。</li> <li>○ 栃木県を中心とする周辺地域において、産学官連携ネットワークの構築、企業との共同研究や技術指導、高大連携事業、地域の各種審議会への参画などの実績を生かし、ものづくりや街づくりの地域ニーズに応える実践的な研究開発と教育活動を通して、地域共生社会の発展に貢献する。</li> <li>○ 大学院博士後期課程への社会人の受け入れを促進し、高度な専門性と幅広い基礎力の養成を図る。さらに、社会人を対象とした高度技術者養成プログラムや工学技術者の実践的経営資質養成プログ</li> </ul>

	ラムの実施などを通じて、地域の産業界の高度化・活性化に資する。
--	---------------------------------